

【アンケート調査集計の概要】

対象：外科専門医制度修練施設／関連施設の施設長

実施期間：平成 31（2019）年 2 月 1 日～3 月 12 日

回答率：42.6%（957/2,248 施設）

回答者：80%は外科系

回答施設：医療法人 36%／公立系 24%

〈施設長の意向調査〉

- ・ 70%は外科医志望者の減少に大いに危機感を感じている
- ・ 64%は外科医の給与は業務内容から安いと感じている
- ・ 80%は外科医に対する特別手当は妥当と考えている
- ・ 87%は外科管理料の名目で特別手当の財源を保険診療に新設することを求めている

〈ドクターフィの実態調査〉

- ・ ドクターフィは 11%で支給されている
- ・ 80%が実績に応じて支給されている
- ・ 支給額の 60%は月額 10 万円未満

〈ドクターフィに対する意識調査〉

- ・ 最大のメリットは労働意識の高揚
- ・ 最大のデメリットは他科の不満の増大
- ・ 88%は外科医確保にドクターフィは有用と思っている
- ・ 70%はドクターフィ支給に外科専門医取得を考慮する

〈時間外特例医療機関について〉

- ・ 時間外特例医療機関の取得は 21%
- ・ 取得しても 90%は勤務に変化なし

〈オンコール手当について〉

- ・ 32%は出勤しない場合のオンコール手当がある
- ・ 83%は 1 万円未満の支給

〈時間外手当について〉

- ・ 81%は時間外手当がある
- ・ 術者クラスの時間給は、37%が 5,000～10,000 円

〈外科医の収入について〉

- ・ 兼業は 42%で認められていない
- ・ 術者クラスの年収は 57%が 1,500～2,000 万円
- ・ 術者クラスの年収は、53%は適応、46%は少ないと思っている
- ・ 助手クラスの年収は 56%が 1,000～1,500 万円
- ・ 助手クラスの年収は、63%は適応、36%は少ないと思っている